答え 8月9日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



薬草の日にちなんで「薬草と身近な草クイズ」

【第1問】独特のにおいがあり、「十薬（じゅうやく）」とも呼ばれる草は？

① どくだみ　② よもぎ　③ しそ

どくだみは、日かげにもよく生える草です。昔から、干してお茶にして飲まれてきました。「十薬」は、いろいろな使い道があることからついた名前といわれます。

【第2問】ことわざ「良薬は口に〇〇し」。〇〇に入るのは？

① 苦　② 甘　③ 辛

体によい薬ほど苦くて飲みにくい、という意味です。ためになる忠告ほど、聞くのはつらいというたとえにも使われます。

【第3問】草もちに入れる、香りのよい草は？

① せり　② よもぎ　③ どくだみ

よもぎは、春に若い葉をつんで、草もちやよもぎだんごにします。お灸（きゅう）に使う「もぐさ」も、よもぎの葉から作られます。

【第4問】沖縄で「ゴーヤー」と呼ばれる野菜は？

① へちま　② にがうり　③ とうがん

にがうり（つるれいし）のことです。にが味が特ちょうで、豆腐や卵といためる「ゴーヤーチャンプルー」が有名です。

【第5問】とてもにがく、「千回ふり出してもまだにがい」が名前の由来といわれる草は？

① ゲンノショウコ　② ドクダミ　③ センブリ

センブリ（千振）は、お湯の中で千回ふり出しても、まだにがいことから名づけられたといわれます。どくだみ・ゲンノショウコとならぶ、昔ながらの民間薬です。

【第6問】冬至の日に、お風呂に入れるものは？

① しょうぶ　② よもぎ　③ ゆず

冬至には、ゆずをうかべた「ゆず湯」に入る習わしがあります。5月5日のこどもの日には、しょうぶの葉を入れた「しょうぶ湯」に入ります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます